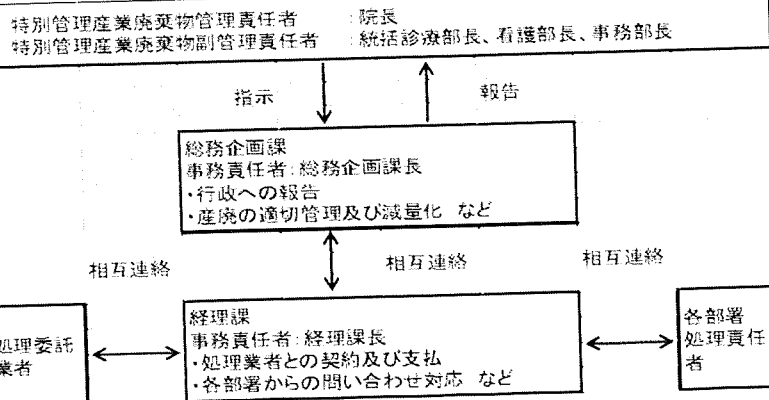


（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書	
2023年 10月 23日	
枚方市長	殿
住 所 大阪府枚方市星丘4-8-1	
提出者	
氏 名 独立行政法人地域医療機能推進機構	
星ヶ丘医療センター 院長 細野昇	
電話番号 072-840-2641	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
事業場の所在地	大阪府枚方市星丘4-8-1
計画期間	2023/04/01～2024/03/31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	88
② 事業の規模	許可床数 580床
③ 従業員数	941名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	排出事業者(星ヶ丘医療センター) ↓ 収集運搬業者： [感染性廃棄物] (株)山本清掃 [引火性廃油] アサヒブリテック(株) ↓ 中間処理業者： [感染性廃棄物] (株)京都環境保全公社 [引火性廃油]アサヒブリテック(株) ↓ 最終処分場： [感染性廃棄物] (株)京都環境保全公社 [引火性廃油] 光和精鉱(株)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和 四 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①感染性廃棄物	②引火性廃油
①現状	排出量	71.310 t	0.432 t
	(これまでに実施した取組) 感染物と非感染物の分別		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①感染性廃棄物	②引火性廃油
	排出量	48.700 t	0.300 t
	(今後実施する予定の取組) 感染物と非感染物の分別		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ポリ容器と段ボール容器に分別
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・感染性容器に混在しているであろう非感染性廃棄物の分別徹底

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

③特廃酸			
0.053 t	t	t	t

②計画

③特廃酸			
0.001 t	t	t	t

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量した特別管理 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量する特別管理 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全 処 理 委 託 量	71.31 t	0.432 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	71.31 t	0.432 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	優良産業廃棄物処理業者を選択するとともに、処理状況の現地確認を行う。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

特廃酸			
0.053 t	t	t	t
0.053 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	感 染 性 廃 棄 物	引 火 性 廃 油
	全 処 理 委 託 量	48.7 t	0.3 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	48.7 t	0.3 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 優良産業廃棄物処理業者を選択するとともに、処理状況の現地確認を行う。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く 。)	71.795 t	
	(今後実施する予定の取組) 電子マニフェストが導入されたことにより、廃棄物量のチェックができるため、見直しに取り組む。		
※事務処理欄			

②計画

特廃酸			
0.001 t	t	t	t
0.001 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

【附】
世
中
今

[illegible][illegible]

(注) トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

前 年 度 【 令 和 四 年 度 】 実 績

住 所		名 称		担当者		電 話 番 号		FAX		電子メールアドレス	
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		株式会社 〇〇〇		〇〇 〇〇		03-1234-5678		03-1234-5679		〇〇@〇〇.co.jp	
特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称	
特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称	
特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称		特約管理資産建築物の名称	

特約管理資産建築物の名称	① 排出量(t)	計 画 実 績										② ④ ⑤	
		② 自らの管理する施設	③ 自らの管理する施設	④ 自らの管理する施設	⑤ 自らの管理する施設	⑥ 自らの管理する施設	⑦ 自らの管理する施設	⑧ 自らの管理する施設	⑨ 自らの管理する施設	⑩ 自らの管理する施設	⑪ 自らの管理する施設	⑫ 自らの管理する施設	⑬ 自らの管理する施設
1 7300 ① 燃焼性廃棄物	71.310											71.310	0.432
2 7000 ② 引火性廃油	0.432											0.432	0.053
3 7110 ③ 特殊炭	0.053												
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
合計	71.795	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71.795	0

(注) ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿